

令和元年 10 月部課長会(議事要旨)

1. 市長訓辞

(1) 下半期へ向けて

・これから新規・主要事業ヒアリングが始まるが、新しい取組や先進的な取組も検討していただきたい。他自治体の先進事例についての情報収集も十分行ったうえで検討を進めていただきたい。予算もしっかり確保したい。

・管理職自らまちに出て、新規・主要事業ヒアリング時には市民からの身近な意見やニーズなども話していただきたい。

・業務の効率化や見直し、廃止についても管理職はもちろん、課全体で再度検討をお願いしたい。判断が難しい場合は理事者へも相談していただきたい。AI・ICT を使った業務の効率化も検討していく。

(2) 部下の育成について

部下からの新しい提案やアイデアについては、部下のモチベーションが維持できるように対応してほしい。

(3) 市民・事業者への接し方について

・まちづくりに協力していただく方を増やすのが生駒市の基本方針であり、そのためにも様々な事業者や市民、市民団体と話をし、まちづくりにプラスになるような行動につなげてほしい。

・議会でも、一部の議員から事業者や市民に会うことに対する批判の声もあるが、委縮せず積極的に地域に飛び出してまちづくりに協力していただく方を発掘していただきたい。議会と行政は対等な立場であり、市民の付託を得た議員を尊重しながらも、行政官や各分野の専門家である誇りをもって丁寧かつ堂々と答弁するように。

2. 市長公室から

・綱紀の保持について

・時間外勤務命令指針の改定について

・会計年度任用職員について

・理事者決裁について

3. 市民部から

・ふるさと生駒応援寄附について

4. 福祉健康部から

・受動喫煙防止セミナーの周知

・RUN 伴(らんととも)の周知